

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機設計及び工事計画）【192】
2. 日時：令和4年6月6日 13時30分～16時20分
3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

植木主任安全審査官、大野主任安全審査官、服部(靖)安全審査専門職、
山浦技術参与※

技術基盤グループ 地震・津波研究部門

堀野技術参与

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他10名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 担当※

電源開発株式会社

原子力技術部 設備技術室 担当※

5. 要旨

(1) 中国電力株式会社から、島根原子力発電所2号機の設計及び工事の計画認可申請書のうち、耐震性に関する説明書（ほう酸水注入ポンプの耐震性についての計算書等）について、令和4年5月31日の提出資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁から、主に以下の点について説明等を求めた。

【ほう酸水注入ポンプの耐震性についての計算書】

○ ほう酸水注入ポンプの動的機能維持評価を停止時の状態で行うとして
いることについて、従来の設計基準対象施設（Sクラス）の動的機能維持
評価と比較して違いを説明すること。

(3) 中国電力株式会社から、本日説明等を求められた内容について了解した
旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

なし